

特別展

久米田寺

僧侶が憧れ、

集った寺院の歴史を解き明かす

2024年

9月28日(土)

11月24日(日)

前期 9月28日(土)~10月25日(金)

後期 10月26日(土)~11月24日(日)



(上) 重文・星曼荼羅図(部分) 平安時代 久米田寺所蔵
(中) 久米田寺境内(岸和田市教育委員会提供)
(下) 香象大師像(部分) 南北朝~室町時代 久米田寺所蔵

【開館時間】 午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)

【休館日】 毎週月曜日(10月14日、11月4日開館)、10月15日(火)、11月5日(火)

【観覧料】 20歳以上 800円(700円)

20歳未満・学生 600円(500円)

65歳以上 200円(100円)

高校生 100円

中学生以下・障がい者の方は無料 ※ () 内は20名以上の団体料金

【交通】 京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)

シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分(JR根岸線 新杉田駅接続)

【主催】 神奈川県立金沢文庫 【共催】 久米田寺

【特別協力】 岸和田市教育委員会 【協力】 横浜市金沢区役所

〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142

TEL 045-701-9069 / FAX 045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/kanazawa.htm>

神奈川県立

金沢文庫

Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

特別展
久米田寺
Special exhibition
Kumetadera Temple



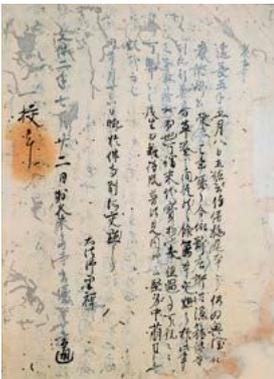
明恵上人像 南北朝時代 久米田寺所蔵



伝湛睿和尚像 南北朝時代 称名寺所蔵



重文 安東蓮聖像 鎌倉時代 久米田寺所蔵



国宝 五教章略文義 上巻五 鎌倉時代 称名寺所蔵



重文 安東蓮聖・助泰置文(「久米田寺文書」のうち) 鎌倉時代 久米田寺所蔵

【出展予定資料】

- ・重文 仁王経曼荼羅図 平安～鎌倉時代 久米田寺所蔵
- ・重文 香象大師像 鎌倉時代 東大寺所蔵
- ・重文 久米田寺鐘録起(「久米田寺文書」のうち) 鎌倉時代 久米田寺所蔵
- ・顕尊上人像 南北朝時代 久米田寺所蔵
- ・禅爾和尚涼燠伝草案 江戸時代 花園大学図書館所蔵
- ・国宝 安東助泰書状(「金沢文庫文書」のうち) 鎌倉時代 称名寺所蔵

ほか

会期中展示替えをおこないます。また諸般の事情により展示されない場合があります。

神奈川県立金沢文庫に隣接する称名寺は、鎌倉幕府で重きをなした金沢北条氏の菩提寺で、各地の学僧があつまる律院でもあり、また真言密教融通の道場、そして華嚴修学の一大拠点でした。称名寺歴代長老のうち、第三代長老の本如房湛睿は華嚴、戒律、真言などの碩学でしたが、彼が教学の研鑽を深めたのは和泉国久米田寺(大阪府岸和田市)でした。

行基創建と伝わる久米田寺には、鎌倉時代からの中世絵画や古文書が多数伝来しています。一方、湛睿とその周辺の僧侶が久米田寺で活動したことから、称名寺にも久米田寺に関する史料が多数伝来しており、現在、県立金沢文庫が管理する国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」の一角を占めています。久米田寺と称名寺という遠く離れた両寺院ですが、中世には密接な僧侶の交流があり、互いの歴史や教学研究の面で深い関係にありました。本展覧会では久米田寺と称名寺伝来の資料群に加え、湛睿をはじめとする僧侶の活動と寺院間交流のなかで生成した資料を一堂に集め、中世久米田寺の歴史を紹介するとともに、知られざる両寺院の交流の歴史を解き明かします。



【交通】

京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)

シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分(JR根岸線新杉田駅接続)

【関連行事】

- ①10月27日(日) 特別講演会「久米田寺の絵画について」
講師：梅沢 恵氏(共立女子大学文芸学部准教授)
- ②11月10日(日) 特別講演会「久米田寺における物の護持と修理」
講師：三好 英樹氏(大阪府教育庁文化財保護課総括主査)
- ③10月14日(月・祝) 10月・月例講座「久米田寺と称名寺」
講師：三輪 真嗣(神奈川県立金沢文庫学芸員)
- ④11月17日(日) 11月・月例講座「学僧・湛睿の読書遍歴」
講師：道津 綾乃(神奈川県立金沢文庫学芸課長)

《時間・会場・定員など》

①②は13:30～15:30、③④は13:30～15:00。金沢文庫地下大会議室。①②は60名、③④は70名(各回とも定員を超えた場合は抽選となります)。受講するにあたっては当日の観覧券をご購入ください。

《申込方法・期限》

金沢文庫HP「講座申込フォーム」、または往復はがき(お一人様1講座1通まで)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、①10月10日(木)、②10月24日(木)、③9月26日(木)、④10月31日(木)必着でお申し込みください。

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142

神奈川県立金沢文庫 電話045-701-9069

《注意事項》

講座は諸事情により中止となる場合があります。その際ははがきでお申し込みの方にはお電話で、「講座申込フォーム」でお申し込みの方にはメールでご連絡いたしますので、必ず連絡先(電話番号、メールアドレス)をご記入ください。

【同時開催】

岸和田城天守閣2階展示室「久米田寺と称名寺」9月12日(木)～11月17日(日)
会期中に限り、岸和田城天守閣の入場券の半券をお持ちいただいた方は、特別展「久米田寺」にご招待いたします。また本展覧会中の観覧券半券をお持ちいただいた方は、岸和田城天守閣2階展示室「久米田寺と称名寺」にご招待いたします。

次回
予告

特別展 運慶 一女人の作善と鎌倉幕府一
令和6年11月29日(金)～令和7年2月2日(日)